

# 令和 4 年度 病院事業決算状況

都道府県名 岩手県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	-	東和病院	20
-	大船渡病院	3	-	南光病院	21
-	釜石病院	4	盛岡市	盛岡市立病院	22
-	宮古病院	5	一関市	一関市国民健康保険藤沢病院	23
-	胆沢病院	6	八幡平市	八幡平市立病院	24
-	磐井病院	7	奥州市	奥州市総合水沢病院	25
-	遠野病院	8	奥州市	奥州市国民健康保険まごころ病院	26
-	高田病院	9	葛巻町	国保葛巻病院	27
-	久慈病院	10	西和賀町	町立西和賀さわうち病院	28
-	江刺病院	11	洋野町	国保種市病院	29
-	千厩病院	12			
-	中部病院	13			
-	二戸病院	14			
-	一戸病院	15			
-	大槌病院	16			
-	山田病院	17			
-	軽米病院	18			
-	大東病院	19			

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名		中央病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	53,660 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	29	指定病院の状況	救臨がへ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	685	70.7	71.9	69.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	685	70.7	71.9	69.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	11.3	11.7

設立団体の状況	
人口(人)	1,210,534
決算規模(千円)	824,677,066
標準財政規模(千円)	391,047,741
財政力指数	0.35368
経常収支比率(%)	94.2
健全化 判断比率	実質赤字比率(%) 連結実質赤字比率(%) 実質公債費比率(%) 将来負担比率(%)
	- - 12.8 204.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	27,375,556			
1 経常収益	27,375,556			
(1) 医業収益	23,808,290			
(うち修正医業収益)	23,222,517			
入院収益	15,743,787			
外来収益	7,066,854			
診療収入計	22,810,641			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	997,649			
(うち他会計負担金)	585,773			
(2) 医業外収益	3,567,266			
(うち国・都道府県補助金)	442,224			
(うち他会計補助・負担金)	2,311,829			
(うち長期前受金戻入)	646,541			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	26,496,803			
2 経常費用	26,496,803			
(1) 医業費用	25,180,047			
職員給与費	12,185,675	51.2	59.4	52.8
材料費	8,389,152	35.2	26.1	31.5
(うち薬品費)	3,145,176	13.2	14.0	17.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	5,119,113	21.5	11.8	13.9
減価償却費	1,413,421	5.9	8.7	7.7
経費	3,068,377	12.9	22.1	18.0
(うち委託料)	1,260,033	5.3	11.7	10.7
研究研修費	109,211			
資産減耗費	14,211			
(2) 医業外費用	1,316,756			
(うち支払利息)	83,725	0.4	1.0	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	878,753			
純損益	878,753			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.3		103.3	102.8
医業収支比率	94.6		85.5	90.3
修正医業収支比率	92.2		82.8	88.3
他会計繰入金対経常収益比率	10.6		11.1	7.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.2		14.1	9.0
他会計繰入金対総収益比率	10.6		11.0	7.4
実質収益対経常費用比率	92.4		91.9	95.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一時借入金	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,313,600	2,897,602
資本勘定繰入	1,029,690	1,066,097
計	3,343,290	3,963,699

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和4年度)</b>				都道府県名 岩手県
市町村・組合名				
病院名	大船渡病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓力	
病院区分	一般病院	不採算地区病院		
建物面積	33,129 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第1種該当	
診療科数	21	指定病院の状況	救臨が感災	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	400床以上~500床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	370	52.2	50.2	53.8
療養	-	-	-	-
結核	10	-	-	-
精神	105	22.2	27.3	30.4
感染症	4	76.6	48.8	13.2
計	489	45.1	44.5	47.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	12.3	13.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,395,334			
1 経常収益	9,395,334			
(1) 医業収益	7,597,141			
(うち修正医業収益)	7,169,274			
入院収益	4,657,061			
外来収益	2,181,364			
診療収入計	6,838,425			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	758,716			
(うち他会計負担金)	427,867			
(2) 医業外収益	1,798,193			
(うち国・都道府県補助金)	272,831			
(うち他会計補助・負担金)	1,060,612			
(うち長期前受金戻入)	431,851			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,687,939			
2 経常費用	9,687,939			
(1) 医業費用	9,148,874			
職員給与費	4,912,814	64.7	59.4	57.2
材料費	1,822,471	24.0	26.1	28.0
(うち薬品費)	753,602	9.9	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,011,349	13.3	11.8	12.7
減価償却費	905,370	11.9	8.7	8.0
経費	1,469,718	19.3	22.1	19.0
(うち委託料)	511,708	6.7	11.7	10.0
研究研修費	28,121			
資産減耗費	10,380			
(2) 医業外費用	539,065			
(うち支払利息)	124,058	1.6	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
損益	-292,605			
純損益	-292,605			
累積欠損金	6,999,785			
経常収支比率	97.0		103.3	103.2
医業収支比率	83.0		85.5	88.6
修正医業収支比率	78.4		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	15.8		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	19.6		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	15.8		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	81.6		91.9	93.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,297,782	1,488,479
資本勘定繰入	694,938	886,909
計	1,992,720	2,375,388

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 釜石病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	14,426 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救が災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	272	52.7	49.6	51.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	272	52.7	49.6	51.3
平均在院日数(一般病床のみ)		17.0	15.5	15.8

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,787,237			
1 経常収益	4,787,237			
(1) 医業収益	3,830,773			
(うち修正医業収益)	3,697,101			
入院収益	2,389,099			
外来収益	1,192,732			
診療収入計	3,581,831			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	248,942			
(うち他会計負担金)	133,672			
(2) 医業外収益	956,464			
(うち国・都道府県補助金)	211,258			
(うち他会計補助・負担金)	538,699			
(うち長期前受金戻入)	183,671			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,027,012			
2 経常費用	5,027,012			
(1) 医業費用	4,785,266			
職員給与費	2,707,355	70.7	59.4	63.7
材料費	920,594	24.0	26.1	21.0
(うち薬品費)	358,998	9.4	14.0	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	523,410	13.7	11.8	10.1
減価償却費	362,693	9.5	8.7	9.7
経費	774,259	20.2	22.1	28.9
(うち委託料)	301,961	7.9	11.7	13.6
研究研修費	13,462			
資産減耗費	6,903			
(2) 医業外費用	241,746			
(うち支払利息)	20,008	0.5	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-239,775			
純損益	-239,775			
累積欠損金	3,054,991			
経常収支比率	95.2		103.3	101.8
医業収支比率	80.1		85.5	80.8
修正医業収支比率	77.3		82.8	77.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.0		11.1	12.3
他会計繰入金対医業収益比率	17.6		14.1	16.5
他会計繰入金対総収益比率	14.0		11.0	12.3
実質収益対経常費用比率	81.9		91.9	89.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	534,181	672,371
資本勘定繰入	209,710	210,201
計	743,891	882,572

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 宮古病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,890 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	320	59.8	65.0	65.4
療養	-	-	-	-
結核	10	2.9	3.5	4.7
精神	-	-	-	-
感染症	4	109.7	77.1	30.5
計	334	58.7	63.3	63.2
平均在院日数(一般病床のみ)		14.3	14.2	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,975,228			
1 経常収益	6,975,228			
(1) 医業収益	5,669,640			
(うち修正医業収益)	5,455,921			
入院収益	3,391,783			
外来収益	1,861,564			
診療収入計	5,253,347			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	416,293			
(うち他会計負担金)	213,719			
(2) 医業外収益	1,305,588			
(うち国・都道府県補助金)	430,079			
(うち他会計補助・負担金)	643,005			
(うち長期前受金戻入)	199,338			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,771,234			
2 経常費用	6,771,234			
(1) 医業費用	6,448,281			
職員給与費	3,602,462	63.5	59.4	59.0
材料費	1,301,530	23.0	26.1	25.6
(うち薬品費)	560,165	9.9	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	690,375	12.2	11.8	11.2
減価償却費	441,704	7.8	8.7	8.6
経費	1,071,629	18.9	22.1	21.3
(うち委託料)	457,528	8.1	11.7	11.6
研究研修費	23,222			
資産減耗費	7,734			
(2) 医業外費用	322,953			
(うち支払利息)	5,604	0.1	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	203,994			
純損益	203,994			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.0		103.3	104.8
医業収支比率	87.9		85.5	87.0
修正医業収支比率	84.6		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.3		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	15.1		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	12.3		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	90.4		91.9	95.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	700,468	856,724
資本勘定繰入	159,906	173,017
計	860,374	1,029,741

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
胆沢病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	24,425 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨が災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	337	80.3	77.8	77.8
療養	-	-	-	-
結核	9	27.6	9.4	1.5
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	346	78.9	76.0	75.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.4	10.1	10.3

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,743,061			
1 経常収益	11,743,061			
(1) 医業収益	10,273,044			
(うち修正医業収益)	10,022,408			
入院収益	6,734,914			
外来収益	3,138,181			
診療収入計	9,873,095			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	399,949			
(うち他会計負担金)	250,636			
(2) 医業外収益	1,470,017			
(うち国・都道府県補助金)	269,781			
(うち他会計補助・負担金)	851,947			
(うち長期前受金戻入)	315,038			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,206,907			
2 経常費用	11,206,907			
(1) 医業費用	10,588,088			
職員給与費	5,533,276	53.9	59.4	59.0
材料費	3,087,235	30.1	26.1	25.6
(うち薬品費)	1,318,480	12.8	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,706,540	16.6	11.8	11.2
減価償却費	600,329	5.8	8.7	8.6
経費	1,320,645	12.9	22.1	21.3
(うち委託料)	500,436	4.9	11.7	11.6
研究研修費	39,335			
資産減耗費	7,268			
(2) 医業外費用	618,819			
(うち支払利息)	89,206	0.9	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	536,154			
純損益	536,154			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.8		103.3	104.8
医業収支比率	97.0		85.5	87.0
修正医業収支比率	94.7		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	9.4		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	94.9		91.9	95.1

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	862,635	1,102,583
資本勘定繰入	630,344	631,549
計	1,492,979	1,734,132

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
磐井病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,701 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	24	指定病院の状況	救臨が災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	305	71.0	71.7	70.5
療養	-	-	-	-
結核	10	41.3	24.8	3.9
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	315	70.0	70.2	68.4
平均在院日数(一般病床のみ)		9.0	9.0	9.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,915,110			
1 経常収益	10,915,110			
(1) 医業収益	8,611,732			
(うち修正医業収益)	8,285,578			
入院収益	5,238,043			
外来収益	2,603,702			
診療収入計	7,841,745			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	769,987			
(うち他会計負担金)	326,154			
(2) 医業外収益	2,303,378			
(うち国・都道府県補助金)	952,905			
(うち他会計補助・負担金)	976,891			
(うち長期前受金戻入)	340,089			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,877,952			
2 経常費用	9,877,952			
(1) 医業費用	9,278,143			
職員給与費	5,143,061	59.7	59.4	59.0
材料費	2,241,454	26.0	26.1	25.6
(うち薬品費)	1,108,942	12.9	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,085,531	12.6	11.8	11.2
減価償却費	698,072	8.1	8.7	8.6
経費	1,138,745	13.2	22.1	21.3
(うち委託料)	456,984	5.3	11.7	11.6
研究研修費	46,862			
資産減耗費	9,949			
(2) 医業外費用	599,809			
(うち支払利息)	150,720	1.8	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	1,037,158			
純損益	1,037,158			
累積欠損金	-			
経常収支比率	110.5		103.3	104.8
医業収支比率	92.8		85.5	87.0
修正医業収支比率	89.3		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.9		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	15.1		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	11.9		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	97.3		91.9	95.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,016,426	1,303,045
資本勘定繰入	625,066	625,954
計	1,641,492	1,928,999

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 遠野病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	11,763 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	14	指定病院の状況	救感輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	120	57.3	58.6	63.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	10.1	33.6	8.2
計	122	56.6	58.2	62.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	17.0	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,458,184			
1 経常収益	2,458,184			
(1) 医業収益	1,678,468			
(うち修正医業収益)	1,630,698			
入院収益	893,879			
外来収益	667,752			
診療収入計	1,561,631			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	116,837			
(うち他会計負担金)	47,770			
(2) 医業外収益	779,716			
(うち国・都道府県補助金)	212,566			
(うち他会計補助・負担金)	479,160			
(うち長期前受金戻入)	81,723			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,496,998			
2 経常費用	2,496,998			
(1) 医業費用	2,397,333			
職員給与費	1,525,287	90.9	59.4	67.0
材料費	232,632	13.9	26.1	18.2
(うち薬品費)	89,021	5.3	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	143,604	8.6	11.8	9.4
減価償却費	190,704	11.4	8.7	10.2
経費	433,470	25.8	22.1	28.8
(うち委託料)	213,710	12.7	11.7	13.2
研究研修費	5,950			
資産減耗費	9,290			
(2) 医業外費用	99,665			
(うち支払利息)	5,565	0.3	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	-38,814			
純損益	-38,814			
累積欠損金	6,801,242			
経常収支比率	98.4		103.3	104.5
医業収支比率	70.0		85.5	80.1
修正医業収支比率	68.0		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	21.4		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	31.4		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	21.4		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	77.3		91.9	88.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	473,178	526,930
資本勘定繰入	129,300	129,746
計	602,478	656,676

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 高田病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,265 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	60	37.2	27.9	36.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	37.2	27.9	36.4
平均在院日数(一般病床のみ)		23.2	15.9	20.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,003,403			
1 経常収益	1,003,403			
(1) 医業収益	591,872			
(うち修正医業収益)	574,337			
入院収益	270,705			
外来収益	250,949			
診療収入計	521,654			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	70,218			
(うち他会計負担金)	17,535			
(2) 医業外収益	411,531			
(うち国・都道府県補助金)	152,371			
(うち他会計補助・負担金)	70,238			
(うち長期前受金戻入)	183,585			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,155,787			
2 経常費用	1,155,787			
(1) 医業費用	1,115,191			
職員給与費	689,528	116.5	59.4	76.5
材料費	45,621	7.7	26.1	14.9
(うち薬品費)	8,626	1.5	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,990	6.2	11.8	6.4
減価償却費	187,303	31.6	8.7	11.5
経費	188,005	31.8	22.1	32.6
(うち委託料)	90,709	15.3	11.7	14.8
研究研修費	4,251			
資産減耗費	483			
(2) 医業外費用	40,596			
(うち支払利息)	5,976	1.0	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-152,384			
純損失	-152,384			
累積欠損金	5,857,735			
経常収支比率	86.8		103.3	101.5
医業収支比率	53.1		85.5	73.2
修正医業収支比率	51.5		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	14.8		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	8.7		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	79.2		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	70,367	87,773
資本勘定繰入	25,107	25,299
計	95,474	113,072

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 久慈病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	24,563 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨が感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	287	57.8	60.9	59.3
療養	43	-	-	12.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	117.3	46.2	15.7
計	334	51.1	52.9	52.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	13.6	14.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,242,332			
1 経常収益	7,242,332			
(1) 医業収益	5,988,011			
(うち修正医業収益)	5,668,651			
入院収益	3,207,390			
外来収益	2,273,358			
診療収入計	5,480,748			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	507,263			
(うち他会計負担金)	319,360			
(2) 医業外収益	1,254,321			
(うち国・都道府県補助金)	183,494			
(うち他会計補助・負担金)	721,491			
(うち長期前受金戻入)	311,654			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,349,040			
2 経常費用	7,349,040			
(1) 医業費用	6,971,694			
職員給与費	3,821,262	63.8	59.4	59.0
材料費	1,440,302	24.1	26.1	25.6
(うち薬品費)	620,314	10.4	14.0	13.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	778,728	13.0	11.8	11.2
減価償却費	575,272	9.6	8.7	8.6
経費	1,106,467	18.5	22.1	21.3
(うち委託料)	396,515	6.6	11.7	11.6
研究研修費	21,155			
資産減耗費	7,236			
(2) 医業外費用	377,346			
(うち支払利息)	79,348	1.3	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-106,708			
純損益	-106,708			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.5		103.3	104.8
医業収支比率	85.9		85.5	87.0
修正医業収支比率	81.3		82.8	84.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.4		11.1	9.3
他会計繰入金対医業収益比率	17.4		14.1	11.8
他会計繰入金対総収益比率	14.4		11.0	9.2
実質収益対経常費用比率	84.4		91.9	95.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	882,252	1,040,851
資本勘定繰入	565,720	718,161
計	1,447,972	1,759,012

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和4年度)</b>				都道府県名 岩手県	
市町村・組合名					
病院名	江刺病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,529 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	13	指定病院の状況	救	輪	
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	118	48.2	43.5	46.2
療養	-	-	-	-
結核	15	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	133	42.8	38.6	41.0
平均在院日数(一般病床のみ)		17.4	17.2	18.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,389,038			
1 経常収益	2,389,038			
(1) 医業収益	1,286,897			
(うち修正医業収益)	1,240,933			
入院収益	776,662			
外来収益	403,957			
診療収入計	1,180,619			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	106,278			
(うち他会計負担金)	45,964			
(2) 医業外収益	1,102,141			
(うち国・都道府県補助金)	810,021			
(うち他会計補助・負担金)	206,332			
(うち長期前受金戻入)	81,385			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,150,931			
2 経常費用	2,150,931			
(1) 医業費用	2,063,472			
職員給与費	1,341,017	104.2	59.4	67.0
材料費	176,253	13.7	26.1	18.2
(うち薬品費)	81,267	6.3	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	94,955	7.4	11.8	9.4
減価償却費	177,116	13.8	8.7	10.2
経費	358,650	27.9	22.1	28.8
(うち委託料)	186,902	14.5	11.7	13.2
研究研修費	8,436			
資産減耗費	2,000			
(2) 医業外費用	87,459			
(うち支払利息)	5,959	0.5	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
損益	238,107			
純損益	238,107			
累積欠損金	5,218,470			
経常収支比率	111.1		103.3	104.5
医業収支比率	62.4		85.5	80.1
修正医業収支比率	60.1		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	10.6		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	19.6		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	10.6		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	99.3		91.9	88.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一時借入金	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	181,042	252,296
資本勘定繰入	85,787	85,998
計	266,829	338,294

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和4年度)</b>				都道府県名 岩手県	
市町村・組合名					
病院名	千厩病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,740 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	15	指定病院の状況	救感輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	148	44.2	41.7	49.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	4.0	3.8
計	152	43.0	40.7	48.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	12.5	16.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,200,024			
1 経常収益	3,200,024			
(1) 医業収益	2,024,378			
(うち修正医業収益)	1,949,286			
入院収益	1,178,290			
外来収益	729,156			
診療収入計	1,907,446			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	116,932			
(うち他会計負担金)	75,092			
(2) 医業外収益	1,175,646			
(うち国・都道府県補助金)	779,860			
(うち他会計補助・負担金)	301,552			
(うち長期前受金戻入)	88,368			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,012,322			
2 経常費用	3,012,322			
(1) 医業費用	2,852,790			
職員給与費	1,742,003	86.1	59.4	67.0
材料費	372,382	18.4	26.1	18.2
(うち薬品費)	137,518	6.8	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	234,844	11.6	11.8	9.4
減価償却費	194,799	9.6	8.7	10.2
経費	498,459	24.6	22.1	28.8
(うち委託料)	191,786	9.5	11.7	13.2
研究研修費	11,842			
資産減耗費	33,305			
(2) 医業外費用	159,532			
(うち支払利息)	39,460	1.9	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	187,702			
純損益	187,702			
累積欠損金	3,295,598			
経常収支比率	106.2		103.3	104.5
医業収支比率	71.0		85.5	80.1
修正医業収支比率	68.3		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	11.8		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	18.6		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	11.8		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	93.7		91.9	88.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	251,088	376,644
資本勘定繰入	231,735	232,244
計	482,823	608,888

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の  
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から  
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、  
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に  
 占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名		中部病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	32,836 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	414	79.4	83.6	77.5
療養	-	-	-	-
結核	20	33.1	35.0	6.3
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	434	77.3	81.3	74.2
平均在院日数(一般病床のみ)		10.9	11.1	10.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,119,368			
1 経常収益	16,119,368			
(1) 医業収益	13,412,290			
(うち修正医業収益)	13,151,197			
入院収益	8,312,389			
外来収益	4,461,795			
診療収入計	12,774,184			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	638,106			
(うち他会計負担金)	261,093			
(2) 医業外収益	2,707,078			
(うち国・都道府県補助金)	910,306			
(うち他会計補助・負担金)	1,364,151			
(うち長期前受金戻入)	366,155			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,451,037			
2 経常費用	14,451,037			
(1) 医業費用	13,566,931			
職員給与費	6,726,166	50.1	59.4	57.2
材料費	4,337,462	32.3	26.1	28.0
(うち薬品費)	1,985,811	14.8	14.0	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,271,578	16.9	11.8	12.7
減価償却費	767,929	5.7	8.7	8.0
経費	1,676,232	12.5	22.1	19.0
(うち委託料)	663,133	4.9	11.7	10.0
研究研修費	42,059			
資産減耗費	17,083			
(2) 医業外費用	884,106			
(うち支払利息)	196,019	1.5	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
損益	1,668,331			
純損益	1,668,331			
累積欠損金	-			
経常収支比率	111.5		103.3	103.2
医業収支比率	98.9		85.5	88.6
修正医業収支比率	96.9		82.8	85.9
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		11.1	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.1		14.1	11.7
他会計繰入金対総収益比率	10.1		11.0	9.4
実質収益対経常費用比率	100.3		91.9	93.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,263,903	1,625,244
資本勘定繰入	611,280	625,055
計	1,875,183	2,250,299

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 二戸病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	24,563 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救臨が災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	248	56.8	58.9	59.8
療養	-	-	-	-
結核	5	31.8	11.3	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	253	56.3	58.0	58.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	14.0	13.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,149,899			
1 経常収益	6,149,899			
(1) 医業収益	4,582,232			
(うち修正医業収益)	4,388,993			
入院収益	2,674,950			
外来収益	1,500,626			
診療収入計	4,175,576			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	406,656			
(うち他会計負担金)	193,239			
(2) 医業外収益	1,567,667			
(うち国・都道府県補助金)	604,125			
(うち他会計補助・負担金)	718,476			
(うち長期前受金戻入)	220,824			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,382,243			
2 経常費用	6,382,243			
(1) 医業費用	5,987,679			
職員給与費	3,517,939	76.8	59.4	63.7
材料費	1,027,686	22.4	26.1	21.0
(うち薬品費)	500,820	10.9	14.0	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	489,658	10.7	11.8	10.1
減価償却費	434,110	9.5	8.7	9.7
経費	972,096	21.2	22.1	28.9
(うち委託料)	374,062	8.2	11.7	13.6
研究研修費	19,028			
資産減耗費	16,820			
(2) 医業外費用	394,564			
(うち支払利息)	113,928	2.5	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-232,344			
純損益	-232,344			
累積欠損金	6,866,437			
経常収支比率	96.4		103.3	101.8
医業収支比率	76.5		85.5	80.8
修正医業収支比率	73.3		82.8	77.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.8		11.1	12.3
他会計繰入金対医業収益比率	19.9		14.1	16.5
他会計繰入金対総収益比率	14.8		11.0	12.3
実質収益対経常費用比率	82.1		91.9	89.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	750,059	911,715
資本勘定繰入	559,093	566,720
計	1,309,152	1,478,435

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 一戸病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,774 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	12	指定病院の状況	救 感		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	48	44.9	48.3	59.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	147	71.0	79.2	78.9
感染症	4	28.9	25.8	7.3
計	199	63.9	70.7	72.6
平均在院日数(一般病床のみ)		21.6	19.8	23.3

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,678,028			
1 経常収益	2,678,028			
(1) 医業収益	1,394,696			
(うち修正医業収益)	1,304,802			
入院収益	891,702			
外来収益	357,353			
診療収入計	1,249,055			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	145,641			
(うち他会計負担金)	89,894			
(2) 医業外収益	1,283,332			
(うち国・都道府県補助金)	224,874			
(うち他会計補助・負担金)	950,245			
(うち長期前受金戻入)	82,701			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,053,016			
2 経常費用	3,053,016			
(1) 医業費用	2,825,330			
職員給与費	1,901,701	136.4	59.4	67.0
材料費	114,313	8.2	26.1	18.2
(うち薬品費)	68,728	4.9	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,514	3.3	11.8	9.4
減価償却費	209,817	15.0	8.7	10.2
経費	582,305	41.8	22.1	28.8
(うち委託料)	292,535	21.0	11.7	13.2
研究研修費	10,585			
資産減耗費	6,609			
(2) 医業外費用	227,686			
(うち支払利息)	61,270	4.4	1.0	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-374,988			
純損益	-374,988			
累積欠損金	18,767,943			
経常収支比率	87.7		103.3	104.5
医業収支比率	49.4		85.5	80.1
修正医業収支比率	46.2		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	38.8		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	74.6		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	38.8		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	53.6		91.9	88.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	968,409	1,040,139
資本勘定繰入	308,355	309,044
計	1,276,764	1,349,183

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 大槌病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,352 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	50	39.6	46.3	54.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	39.6	46.3	54.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.9	22.8	23.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	813,625			
1 経常収益	813,625			
(1) 医業収益	348,054			
(うち修正医業収益)	341,239			
入院収益	207,676			
外来収益	115,889			
診療収入計	323,565			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	24,489			
(うち他会計負担金)	6,815			
(2) 医業外収益	465,571			
(うち国・都道府県補助金)	1,537			
(うち他会計補助・負担金)	320,913			
(うち長期前受金戻入)	138,881			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	942,566			
2 経常費用	940,226			
(1) 医業費用	907,072			
職員給与費	570,363	163.9	59.4	76.5
材料費	46,612	13.4	26.1	14.9
(うち薬品費)	17,030	4.9	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,209	8.1	11.8	6.4
減価償却費	141,632	40.7	8.7	11.5
経費	146,003	41.9	22.1	32.6
(うち委託料)	61,294	17.6	11.7	14.8
研究研修費	2,351			
資産減耗費	111			
(2) 医業外費用	33,154			
(うち支払利息)	53	-	1.0	1.3
(3) 特別損失	2,340			
損益				
経常収支比率	86.5		103.3	101.5
医業収支比率	38.4		85.5	73.2
修正医業収支比率	37.6		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	40.3		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	94.2		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	40.3		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	51.7		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本金剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	311,289	327,728
資本勘定繰入	3,833	4,241
計	315,122	331,969

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 山田病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,529 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	50	39.6	34.1	39.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	39.6	34.1	39.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.5	17.2	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	920,011			
1 経常収益	920,011			
(1) 医業収益	385,775			
(うち修正医業収益)	378,610			
入院収益	187,910			
外来収益	170,708			
診療収入計	358,618			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	27,157			
(うち他会計負担金)	7,165			
(2) 医業外収益	534,236			
(うち国・都道府県補助金)	83,019			
(うち他会計補助・負担金)	321,509			
(うち長期前受金戻入)	128,170			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	956,044			
2 経常費用	956,044			
(1) 医業費用	908,830			
職員給与費	578,179	149.9	59.4	76.5
材料費	38,897	10.1	26.1	14.9
(うち薬品費)	17,933	4.6	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,644	4.8	11.8	6.4
減価償却費	132,496	34.3	8.7	11.5
経費	156,614	40.6	22.1	32.6
(うち委託料)	69,112	17.9	11.7	14.8
研究研修費	2,584			
資産減耗費	60			
(2) 医業外費用	47,214			
(うち支払利息)	17,786	4.6	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	-36,033			
純損益	-36,033			
累積欠損金	4,543,766			
経常収支比率	96.2		103.3	101.5
医業収支比率	42.4		85.5	73.2
修正医業収支比率	41.7		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	35.7		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	85.2		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	35.7		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	61.9		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	296,140	328,674
資本勘定繰入	36,951	37,051
計	333,091	365,725

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 軽米病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,521 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	53	70.9	81.5	81.1
療養	45	52.8	64.1	59.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	62.6	73.5	71.2
平均在院日数(一般病床のみ)		23.5	22.3	23.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,209,095			
1 経常収益	1,209,095			
(1) 医業収益	859,555			
(うち修正医業収益)	823,765			
入院収益	557,576			
外来収益	222,538			
診療収入計	780,114			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	79,441			
(うち他会計負担金)	35,790			
(2) 医業外収益	349,540			
(うち国・都道府県補助金)	44,773			
(うち他会計補助・負担金)	258,831			
(うち長期前受金戻入)	38,025			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,299,850			
2 経常費用	1,299,850			
(1) 医業費用	1,256,104			
職員給与費	837,834	97.5	59.4	76.5
材料費	75,393	8.8	26.1	14.9
(うち薬品費)	23,273	2.7	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,089	6.1	11.8	6.4
減価償却費	100,065	11.6	8.7	11.5
経費	237,649	27.6	22.1	32.6
(うち委託料)	138,227	16.1	11.7	14.8
研究研修費	4,961			
資産減耗費	202			
(2) 医業外費用	43,746			
(うち支払利息)	861	0.1	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	93.0		103.3	101.5
医業収支比率	68.4		85.5	73.2
修正医業収支比率	65.6		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	24.4		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	34.3		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	24.4		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	70.4		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本金剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	270,016	294,621
資本勘定繰入	38,940	39,030
計	308,956	333,651

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 大東病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,594 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	40	46.1	46.4	44.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	46.1	46.4	44.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	17.6	18.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	712,559			
1 経常収益	712,559			
(1) 医業収益	293,151			
(うち修正医業収益)	288,749			
入院収益	199,224			
外来収益	72,024			
診療収入計	271,248			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	21,903			
(うち他会計負担金)	4,402			
(2) 医業外収益	419,408			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	387,607			
(うち長期前受金戻入)	31,164			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	828,577			
2 経常費用	828,577			
(1) 医業費用	800,563			
職員給与費	538,663	183.7	59.4	87.7
材料費	24,510	8.4	26.1	13.6
(うち薬品費)	6,030	2.1	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,463	6.3	11.8	5.9
減価償却費	72,886	24.9	8.7	12.7
経費	160,258	54.7	22.1	45.1
(うち委託料)	80,890	27.6	11.7	21.3
研究研修費	2,766			
資産減耗費	1,480			
(2) 医業外費用	28,014			
(うち支払利息)	366	0.1	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	86.0		103.3	101.7
医業収支比率	36.6		85.5	62.5
修正医業収支比率	36.1		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	55.0		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	133.7		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	55.0		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	38.7		91.9	67.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	378,791	392,009
資本勘定繰入	23,689	23,879
計	402,480	415,888

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 東和病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,154 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	68	71.5	76.3	68.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	68	71.5	76.3	68.9
平均在院日数(一般病床のみ)		28.1	23.8	20.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,210,534	
決算規模(千円)	824,677,066	
標準財政規模(千円)	391,047,741	
財政力指数	0.35368	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	946,888			
1 経常収益	946,888			
(1) 医業収益	698,353			
(うち修正医業収益)	675,952			
入院収益	502,412			
外来収益	146,760			
診療収入計	649,172			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	49,181			
(うち他会計負担金)	22,401			
(2) 医業外収益	248,535			
(うち国・都道府県補助金)	1,677			
(うち他会計補助・負担金)	201,198			
(うち長期前受金戻入)	37,632			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,056,474			
2 経常費用	1,056,474			
(1) 医業費用	1,009,646			
職員給与費	695,966	99.7	59.4	76.5
材料費	53,389	7.6	26.1	14.9
(うち薬品費)	18,934	2.7	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,432	4.9	11.8	6.4
減価償却費	78,803	11.3	8.7	11.5
経費	177,425	25.4	22.1	32.6
(うち委託料)	92,019	13.2	11.7	14.8
研究研修費	2,377			
資産減耗費	1,686			
(2) 医業外費用	46,828			
(うち支払利息)	12,486	1.8	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	89.6		103.3	101.5
医業収支比率	69.2		85.5	73.2
修正医業収支比率	66.9		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	23.6		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	32.0		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	23.6		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	68.5		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リリース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本金剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	199,948	223,599
資本勘定繰入	102,475	102,592
計	302,423	326,191

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名					
病院名 南光病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,691 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	2	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	359	50.2	50.7	52.8
感染症	-	-	-	-
計	359	50.2	50.7	52.8
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)		1,210,534
決算規模(千円)		824,677,066
標準財政規模(千円)		391,047,741
財政力指数		0.35368
経常収支比率(%)		94.2
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.8
	将来負担比率(%)	204.4

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,888,200			
1 経常収益	2,888,200			
(1) 医業収益	1,508,559			
(うち修正医業収益)	1,497,692			
入院収益	1,161,038			
外来収益	303,307			
診療収入計	1,464,345			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	44,214			
(うち他会計負担金)	10,867			
(2) 医業外収益	1,379,641			
(うち国・都道府県補助金)	43,006			
(うち他会計補助・負担金)	1,272,489			
(うち長期前受金戻入)	42,119			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,381,512			
2 経常費用	3,113,881			
(1) 医業費用	2,850,391			
職員給与費	2,085,213	138.2	59.4	105.1
材料費	206,669	13.7	26.1	9.8
(うち薬品費)	121,651	8.1	14.0	6.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,885	2.2	11.8	1.6
減価償却費	150,452	10.0	8.7	12.8
経費	397,229	26.3	22.1	35.3
(うち委託料)	163,343	10.8	11.7	17.0
研究研修費	10,306			
資産減耗費	522			
(2) 医業外費用	263,490			
(うち支払利息)	121,145	8.0	1.0	2.4
(3) 特別損失	267,631			
経常損益	-225,681			
純損益	-493,312			
累積欠損金	5,272,830			
経常収支比率	92.8		103.3	101.8
医業収支比率	52.9		85.5	61.1
修正医業収支比率	52.5		82.8	58.7
他会計繰入金対経常収益比率	44.4		11.1	32.9
他会計繰入金対医業収益比率	85.1		14.1	57.0
他会計繰入金対総収益比率	44.4		11.0	32.7
実質収益対経常費用比率	51.5		91.9	68.3

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	210,624,929
1 固定資産	186,438,985
(1) 有形固定資産	177,346,194
(2) 無形固定資産	2,154,397
(3) 投資その他の資産	6,938,394
2 流動資産	24,185,944
(1) 現金及び預金	2,477,915
(2) 未収金及び未収収益	21,103,535
(3) 貸倒引当金( )	29,278
(4) 貯蔵品	591,660
3 繰延資産	-
負債合計	133,632,378
1 固定負債	99,381,371
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,323,338
(2) その他の企業債	2,222,780
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	5,000,000
(6) 引当金	28,835,253
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	23,714,906
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,991,683
(2) その他の企業債	317,507
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,327,033
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,542,738
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,536,101
(1) 長期前受金	31,312,935
(2) 長期前受金収益化累計額( )	20,776,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	76,992,551
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	49,655,922
(1) 資本剰余金	88,940,711
(2) 利益剰余金	-39,284,789
負債・資本合計	210,624,929
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,227,543	1,283,356
資本勘定繰入	298,685	299,209
計	1,526,228	1,582,565

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	盛岡市				
病院名	盛岡市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,668 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨感 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	180	48.3	57.5	64.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	80	19.9	38.3	45.2
感染症	8	5.9	29.5	-
計	268	38.6	50.9	57.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	12.4	13.1

設立団体の状況		
人口(人)	289,731	
決算規模(千円)	136,577,158	
標準財政規模(千円)	66,367,120	
財政力指数	0.73	
経常収支比率(%)	96.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	71.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,205,706			
1 経常収益	5,009,714			
(1) 医業収益	2,973,321			
(うち修正医業収益)	2,877,352			
入院収益	1,863,223			
外来収益	899,825			
診療収入計	2,763,048			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	210,273			
(うち他会計負担金)	95,969			
(2) 医業外収益	2,036,393			
(うち国・都道府県補助金)	1,488,463			
(うち他会計補助・負担金)	328,420			
(うち長期前受金戻入)	106,608			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	195,992			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,786,879			
2 経常費用	4,782,705			
(1) 医業費用	4,526,025			
職員給与費	2,588,808	87.1	59.4	63.7
材料費	662,072	22.3	26.1	21.0
(うち薬品費)	269,480	9.1	14.0	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	391,418	13.2	11.8	10.1
減価償却費	264,582	8.9	8.7	9.7
経費	997,721	33.6	22.1	28.9
(うち委託料)	607,442	20.4	11.7	13.6
研究研修費	6,741			
資産減耗費	6,101			
(2) 医業外費用	256,680			
(うち支払利息)	61,210	2.1	1.0	1.1
(3) 特別損失	4,174			
損益	227,009			
純損益	418,827			
累積欠損金	5,699,916			
経常収支比率	104.7		103.3	101.8
医業収支比率	65.7		85.5	80.8
修正医業収支比率	63.6		82.8	77.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.5		11.1	12.3
他会計繰入金対医業収益比率	14.3		14.1	16.5
他会計繰入金対総収益比率	8.2		11.0	12.3
実質収益対経常費用比率	95.9		91.9	89.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,448,080
1 固定資産	4,826,978
(1) 有形固定資産	4,825,489
(2) 無形固定資産	157
(3) 投資その他の資産	1,332
2 流動資産	1,621,102
(1) 現金及び預金	638,514
(2) 未収金及び未収収益	943,153
(3) 貸倒引当金( )	15,204
(4) 貯蔵品	54,639
3 繰延資産	-
負債合計	7,966,393
1 固定負債	6,497,227
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,660,486
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	2,809,650
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,027,091
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,078,570
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	579,823
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	141,511
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	340,882
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	390,596
(1) 長期前受金	2,775,761
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,385,165
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-1,518,313
1 資本金	3,342,236
2 剰余金	-4,860,549
(1) 資本剰余金	839,367
(2) 利益剰余金	-5,699,916
負債・資本合計	6,448,080
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	1,518,313
資本不足額(繰延収益控除後)( )	1,127,717
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	424,389	424,389
資本勘定繰入	382,230	382,230
計	806,619	806,619

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	191.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	一関市				
病院名	一関市国民健康保険藤沢病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,736 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	44	69.1	79.0	61.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	69.1	79.0	61.4
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	15.6	15.5

設立団体の状況		
人口(人)	111,932	
決算規模(千円)	79,548,368	
標準財政規模(千円)	40,525,385	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	94.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.6
	将来負担比率(%)	70.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,045,307			
1 経常収益	1,015,319			
(1) 医業収益	846,182			
(うち修正医業収益)	809,888			
入院収益	399,648			
外来収益	345,417			
診療収入計	745,065			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	101,117			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	169,137			
(うち国・都道府県補助金)	3,649			
(うち他会計補助・負担金)	112,737			
(うち長期前受金戻入)	48,701			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	29,988			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	962,514			
2 経常費用	962,514			
(1) 医業費用	933,734			
職員給与費	559,933	66.2	59.4	87.7
材料費	114,949	13.6	26.1	13.6
(うち薬品費)	64,478	7.6	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	42,707	5.0	11.8	5.9
減価償却費	88,327	10.4	8.7	12.7
経費	167,215	19.8	22.1	45.1
(うち委託料)	42,433	5.0	11.7	21.3
研究研修費	1,149			
資産減耗費	2,161			
(2) 医業外費用	28,780			
(うち支払利息)	3,741	0.4	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
損益	82,793			
純損益	82,793			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.5		103.3	101.7
医業収支比率	90.6		85.5	62.5
修正医業収支比率	86.7		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	14.7		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	17.6		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	14.3		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	90.0		91.9	67.5

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,022,483
1 固定資産	972,423
(1) 有形固定資産	958,125
(2) 無形固定資産	1,551
(3) 投資その他の資産	12,747
2 流動資産	1,050,060
(1) 現金及び預金	904,221
(2) 未収金及び未収収益	144,387
(3) 貸倒引当金( )	5,255
(4) 貯蔵品	6,707
3 繰延資産	-
負債合計	1,074,531
1 固定負債	297,146
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	201,515
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	95,531
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	175,842
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	84,488
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,836
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	57,239
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	601,543
(1) 長期前受金	1,365,876
(2) 長期前受金収益化累計額( )	764,333
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	947,952
1 資本金	384,554
2 剰余金	563,398
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	563,398
負債・資本合計	2,022,483
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	149,031	149,031
資本勘定繰入	86,137	86,137
計	235,168	235,168

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	八幡平市				
病院名	八幡平市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,313 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	60	65.8	68.6	66.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	65.8	68.6	66.7
平均在院日数(一般病床のみ)		16.2	18.2	18.2

設立団体の状況		
人口(人)	24,023	
決算規模(千円)	20,225,487	
標準財政規模(千円)	11,810,936	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	97.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.3
	将来負担比率(%)	35.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,744,670			
1 経常収益	1,743,413			
(1) 医業収益	1,123,069			
(うち修正医業収益)	1,081,813			
入院収益	442,948			
外来収益	512,607			
診療収入計	955,555			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	167,514			
(うち他会計負担金)	41,256			
(2) 医業外収益	620,344			
(うち国・都道府県補助金)	57,008			
(うち他会計補助・負担金)	497,752			
(うち長期前受金戻入)	27,891			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,257			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,638,617			
2 経常費用	1,638,617			
(1) 医業費用	1,621,879			
職員給与費	730,182	65.0	59.4	76.5
材料費	178,062	15.9	26.1	14.9
(うち薬品費)	93,457	8.3	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	84,398	7.5	11.8	6.4
減価償却費	353,389	31.5	8.7	11.5
経費	356,001	31.7	22.1	32.6
(うち委託料)	166,976	14.9	11.7	14.8
研究研修費	3,530			
資産減耗費	715			
(2) 医業外費用	16,738			
(うち支払利息)	5,864	0.5	1.0	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損益	104,796			
純損益	106,053			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.4		103.3	101.5
医業収支比率	69.2		85.5	73.2
修正医業収支比率	66.7		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	30.9		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	48.0		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	30.9		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	73.5		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,175,383
1 固定資産	4,684,043
(1) 有形固定資産	4,683,802
(2) 無形固定資産	241
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,491,340
(1) 現金及び預金	2,288,591
(2) 未収金及び未収収益	188,776
(3) 貸倒引当金( )	500
(4) 貯蔵品	14,473
3 繰延資産	-
負債合計	3,169,259
1 固定負債	2,447,276
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,447,276
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	-
2 流動負債	329,032
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	218,782
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	39,687
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	68,446
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	392,951
(1) 長期前受金	489,526
(2) 長期前受金収益化累計額( )	96,575
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	4,006,124
1 資本金	3,179,499
2 剰余金	826,625
(1) 資本剰余金	61,177
(2) 利益剰余金	765,448
負債・資本合計	7,175,383
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	353,993	539,008
資本勘定繰入	113,849	223,208
計	467,842	762,216

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	奥州市				
病院名	奥州市総合水沢病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	16,726 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救感輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	145	26.9	32.0	34.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	0.1	0.5
計	149	26.3	31.2	33.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	15.2	19.9

設立団体の状況		
人口(人)	112,937	
決算規模(千円)	62,383,954	
標準財政規模(千円)	34,198,867	
財政力指数	0.43	
経常収支比率(%)	99.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.7
	将来負担比率(%)	41.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,077,966			
1 経常収益	4,077,497			
(1) 医業収益	2,054,391			
(うち修正医業収益)	1,876,955			
入院収益	774,531			
外来収益	966,023			
診療収入計	1,740,554			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	313,837			
(うち他会計負担金)	177,436			
(2) 医業外収益	2,023,106			
(うち国・都道府県補助金)	1,114,679			
(うち他会計補助・負担金)	871,349			
(うち長期前受金戻入)	16,252			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	469			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,166,600			
2 経常費用	3,164,860			
(1) 医業費用	3,042,193			
職員給与費	1,713,957	83.4	59.4	67.0
材料費	348,841	17.0	26.1	18.2
(うち薬品費)	184,193	9.0	14.0	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	162,204	7.9	11.8	9.4
減価償却費	159,437	7.8	8.7	10.2
経費	811,746	39.5	22.1	28.8
(うち委託料)	392,237	19.1	11.7	13.2
研究研修費	6,248			
資産減耗費	1,964			
(2) 医業外費用	122,667			
(うち支払利息)	11,270	0.5	1.0	1.1
(3) 特別損失	1,740			
損益	912,637			
純損益	911,366			
累積欠損金	560,547			
経常収支比率	128.8		103.3	104.5
医業収支比率	67.5		85.5	80.1
修正医業収支比率	61.7		82.8	76.0
他会計繰入金対経常収益比率	25.7		11.1	15.0
他会計繰入金対医業収益比率	51.1		14.1	20.8
他会計繰入金対総収益比率	25.7		11.0	15.1
実質収益対経常費用比率	95.7		91.9	88.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,647,055
1 固定資産	3,768,889
(1) 有形固定資産	3,688,587
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	79,200
2 流動資産	3,878,166
(1) 現金及び預金	2,793,571
(2) 未収金及び未収収益	1,057,723
(3) 貸倒引当金( )	2,300
(4) 貯蔵品	27,171
3 繰延資産	-
負債合計	1,539,674
1 固定負債	759,027
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	523,231
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	235,796
2 流動負債	606,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	157,272
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	161,451
(6) リース債務	49,265
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	236,646
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	174,013
(1) 長期前受金	671,362
(2) 長期前受金収益化累計額( )	497,349
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	6,107,381
1 資本金	7,022,698
2 剰余金	-915,317
(1) 資本剰余金	202,500
(2) 利益剰余金	-1,117,817
負債・資本合計	7,647,055
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,008,392	1,048,785
資本勘定繰入	105,807	131,007
計	1,114,199	1,179,792

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	44.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	奥州市				
病院名	奥州市国民健康保険まごころ病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,705 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	48	67.4	66.6	64.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	67.4	66.6	64.7
平均在院日数(一般病床のみ)		22.6	21.2	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	112,937	
決算規模(千円)	62,383,954	
標準財政規模(千円)	34,198,867	
財政力指数	0.43	
経常収支比率(%)	99.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.7
	将来負担比率(%)	41.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,026,153			
1 経常収益	1,025,789			
(1) 医業収益	746,826			
(うち修正医業収益)	712,149			
入院収益	346,031			
外来収益	328,624			
診療収入計	674,655			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	72,171			
(うち他会計負担金)	34,677			
(2) 医業外収益	278,963			
(うち国・都道府県補助金)	50,111			
(うち他会計補助・負担金)	218,237			
(うち長期前受金戻入)	3,262			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	364			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,052,404			
2 経常費用	1,051,197			
(1) 医業費用	1,015,648			
職員給与費	646,707	86.6	59.4	87.7
材料費	82,330	11.0	26.1	13.6
(うち薬品費)	36,740	4.9	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,197	5.1	11.8	5.9
減価償却費	55,532	7.4	8.7	12.7
経費	223,103	29.9	22.1	45.1
(うち委託料)	120,690	16.2	11.7	21.3
研究研修費	1,581			
資産減耗費	6,395			
(2) 医業外費用	35,549			
(うち支払利息)	7,757	1.0	1.0	1.0
(3) 特別損失	1,207			
損益	経常損益	-25,408		
	純損益	-26,251		
累積欠損金	684,948			
経常収支比率	97.6		103.3	101.7
医業収支比率	73.5		85.5	62.5
修正医業収支比率	70.1		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	24.7		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	33.9		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	24.6		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	73.5		91.9	67.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,647,055
1 固定資産	3,768,889
(1) 有形固定資産	3,688,587
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	79,200
2 流動資産	3,878,166
(1) 現金及び預金	2,793,571
(2) 未収金及び未収収益	1,057,723
(3) 貸倒引当金( )	2,300
(4) 貯蔵品	27,171
3 繰延資産	-
負債合計	1,539,674
1 固定負債	759,027
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	523,231
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的借入金	235,796
2 流動負債	606,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	157,272
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	161,451
(6) リース債務	49,265
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	236,646
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	174,013
(1) 長期前受金	671,362
(2) 長期前受金収益化累計額( )	497,349
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	6,107,381
1 資本金	7,022,698
2 剰余金	-915,317
(1) 資本剰余金	202,500
(2) 利益剰余金	-1,117,817
負債・資本合計	7,647,055
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	251,892	252,914
資本勘定繰入	43,619	43,619
計	295,511	296,533

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	44.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	葛巻町				
病院名	国保葛巻病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,630 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	42	69.4	65.0	67.2
療養	18	25.1	25.5	21.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	56.2	53.1	53.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	14.5	15.8

設立団体の状況		
人口(人)	5,634	
決算規模(千円)	9,409,696	
標準財政規模(千円)	4,248,109	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	80.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	12.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,091,919			
1 経常収益	1,011,747			
(1) 医業収益	690,373			
(うち修正医業収益)	650,685			
入院収益	343,865			
外来収益	238,659			
診療収入計	582,524			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	107,849			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	321,374			
(うち国・都道府県補助金)	9,202			
(うち他会計補助・負担金)	226,475			
(うち長期前受金戻入)	81,976			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	80,172			
(うち他会計繰入金)	75,000			
総費用	1,078,542			
2 経常費用	1,076,436			
(1) 医業費用	1,033,114			
職員給与費	457,283	66.2	59.4	76.5
材料費	90,615	13.1	26.1	14.9
(うち薬品費)	45,602	6.6	14.0	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,835	5.2	11.8	6.4
減価償却費	168,478	24.4	8.7	11.5
経費	306,316	44.4	22.1	32.6
(うち委託料)	124,181	18.0	11.7	14.8
研究研修費	7,491			
資産減耗費	2,931			
(2) 医業外費用	43,322			
(うち支払利息)	7,947	1.2	1.0	1.3
(3) 特別損失	2,106			
損益	-64,689			
純損益	13,377			
累積欠損金	646,642			
経常収支比率	94.0		103.3	101.5
医業収支比率	66.8		85.5	73.2
修正医業収支比率	63.0		82.8	69.2
他会計繰入金対経常収益比率	26.3		11.1	22.3
他会計繰入金対医業収益比率	38.6		14.1	33.0
他会計繰入金対総収益比率	31.2		11.0	22.3
実質収益対経常費用比率	69.3		91.9	78.8

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,477,707
1 固定資産	2,579,877
(1) 有形固定資産	2,579,877
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	897,830
(1) 現金及び預金	774,785
(2) 未収金及び未収収益	121,424
(3) 貸倒引当金( )	10,131
(4) 貯蔵品	11,752
3 繰延資産	-
負債合計	3,115,743
1 固定負債	2,600,040
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,346,978
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	253,062
(7) リース債務	-
2 流動負債	196,942
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	110,516
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	16,874
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	68,692
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	318,761
(1) 長期前受金	1,114,295
(2) 長期前受金収益化累計額( )	795,534
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	361,964
1 資本金	997,606
2 剰余金	-635,642
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-635,642
負債・資本合計	3,477,707
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	261,353	341,163
資本勘定繰入	71,107	71,107
計	332,460	412,270

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	93.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	西和賀町				
病院名	町立西和賀さわうち病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,451 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	40	56.7	61.9	61.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	56.7	61.9	61.4
平均在院日数(一般病床のみ)		22.3	20.5	20.6

設立団体の状況		
人口(人)	5,134	
決算規模(千円)	7,833,996	
標準財政規模(千円)	4,461,746	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	91.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.1
	将来負担比率(%)	73.8

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	951,714			
1 経常収益	951,714			
(1) 医業収益	626,634			
(うち修正医業収益)	587,513			
入院収益	294,410			
外来収益	267,707			
診療収入計	562,117			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	64,517			
(うち他会計負担金)	39,121			
(2) 医業外収益	325,080			
(うち国・都道府県補助金)	38,704			
(うち他会計補助・負担金)	221,045			
(うち長期前受金戻入)	58,011			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	978,268			
2 経常費用	978,268			
(1) 医業費用	916,990			
職員給与費	540,881	86.3	59.4	87.7
材料費	84,863	13.5	26.1	13.6
(うち薬品費)	32,943	5.3	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,149	7.2	11.8	5.9
減価償却費	109,071	17.4	8.7	12.7
経費	180,766	28.8	22.1	45.1
(うち委託料)	73,469	11.7	11.7	21.3
研究研修費	1,010			
資産減耗費	399			
(2) 医業外費用	61,278			
(うち支払利息)	1,079	0.2	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-26,554			
純損失	-26,554			
累積欠損金	821,633			
経常収支比率	97.3		103.3	101.7
医業収支比率	68.3		85.5	62.5
修正医業収支比率	64.1		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	27.3		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	41.5		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	27.3		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	70.7		91.9	67.5

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,369,697
1 固定資産	1,851,102
(1) 有形固定資産	1,795,529
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	55,573
2 流動資産	518,595
(1) 現金及び預金	160,631
(2) 未収金及び未収収益	338,047
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	19,917
3 繰延資産	-
負債合計	859,451
1 固定負債	390,893
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	220,055
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	170,059
(7) 一ス債務	779
2 流動負債	94,530
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,017
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,713
(6) リ一ス債務	669
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	30,131
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	374,028
(1) 長期前受金	970,681
(2) 長期前受金収益化累計額( )	596,653
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,510,246
1 資本金	2,331,727
2 剰余金	-821,481
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-821,481
負債・資本合計	2,369,697
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	259,644	260,166
資本勘定繰入	20,172	40,343
計	279,816	300,509

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	131.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和4年度)				都道府県名	
				岩手県	
市町村・組合名	洋野町				
病院名	国保種市病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,438 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和4年度	令和3年度	令和2年度
一般	41	48.6	55.6	64.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	41	48.6	55.6	64.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	18.4	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	15,091	
決算規模(千円)	11,148,745	
標準財政規模(千円)	6,870,000	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均
総収益	877,678			
1 経常収益	877,678			
(1) 医業収益	494,546			
(うち修正医業収益)	449,767			
入院収益	179,890			
外来収益	247,929			
診療収入計	427,819			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	66,727			
(うち他会計負担金)	44,779			
(2) 医業外収益	383,132			
(うち国・都道府県補助金)	141,634			
(うち他会計補助・負担金)	219,677			
(うち長期前受金戻入)	16,817			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	786,650			
2 経常費用	786,650			
(1) 医業費用	753,993			
職員給与費	395,918	80.1	59.4	87.7
材料費	82,215	16.6	26.1	13.6
(うち薬品費)	19,169	3.9	14.0	7.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	58,990	11.9	11.8	5.9
減価償却費	77,283	15.6	8.7	12.7
経費	196,816	39.8	22.1	45.1
(うち委託料)	67,355	13.6	11.7	21.3
研究研修費	625			
資産減耗費	1,136			
(2) 医業外費用	32,657			
(うち支払利息)	814	0.2	1.0	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	91,028			
純損益	91,028			
累積欠損金	184,727			
経常収支比率	111.6		103.3	101.7
医業収支比率	65.6		85.5	62.5
修正医業収支比率	59.7		82.8	57.3
他会計繰入金対経常収益比率	30.1		11.1	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	53.5		14.1	57.9
他会計繰入金対総収益比率	30.1		11.0	33.5
実質収益対経常費用比率	78.0		91.9	67.5

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,494,448
1 固定資産	439,804
(1) 有形固定資産	417,124
(2) 無形固定資産	221
(3) 投資その他の資産	22,459
2 流動資産	1,054,644
(1) 現金及び預金	385,218
(2) 未収金及び未収収益	665,873
(3) 貸倒引当金( )	1,905
(4) 貯蔵品	5,458
3 繰延資産	-
負債合計	417,135
1 固定負債	247,278
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,832
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	219,172
(7) 一ス債務	7,274
2 流動負債	86,702
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,082
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,121
(6) リ一ス債務	3,047
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	29,737
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	83,155
(1) 長期前受金	199,523
(2) 長期前受金収益化累計額( )	116,368
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,077,313
1 資本金	1,249,940
2 剰余金	-172,627
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-172,627
負債・資本合計	1,494,448
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	264,456	264,456
資本勘定繰入	15,044	15,044
計	279,500	279,500

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。